

## 令和3年度事業報告

本協議会は、関西エアポート株式会社による自律的な運営を尊重しつつ、新型コロナウイルス感染症が拡大する現下の状況を踏まえ、航空会社や自治体等と連携のもと、関空の旅客需要の回復と関空立地の経済的効果を地域に取り込む事業を行った。

### I 各種会議等の開催及び要望活動の実施 決算額 1,015千円

国等関係機関との協議・調整を行うとともに、構成団体間で、本協議会の運営などに関する合意形成を行った。

また、関西エアポート株式会社と連携し、国等関係機関に対して、水際対策の充実・強化や空港機能の維持等に向け、要望活動を行った。

#### (1) 総会の開催

- ・開催日：令和3年7月26日
- ・議事：①役員選出の件  
②令和2年度事業報告及び収支決算報告の件  
③令和3年度事業計画及び収支予算の件
- ・要望決議

#### (2) 理事会の開催

- ・開催日：令和3年7月9日
- ・議事：総会への付議議案について
  
- ・開催日：令和3年7月26日
- ・議事：役員を選任について
  
- ・開催日：令和4年3月29日
- 議事：副会長の選任について

#### (3) 理事・特別参与・参与団体担当課長会議（事務局会議）の開催

- ・開催日：令和3年7月9日
- ・議事：①令和3年度促進協総会議案について  
②令和3年度促進協要望について  
③その他
  
- ・開催日：令和4年2月9日

- ・議 事：①令和3年度事業の取組状況及び決算見込について
- ②令和4年度以降の取組の方向性について
- ③その他

#### (4) 要望活動の実施

- ・令和3年9月1日に、国土交通省を事務的に訪問し、空港を支える重要機能の維持や水際対策の充実・強化、ポストコロナに向けた取組のほか、2025年大阪・関西万博など将来の成長機会に備えた機能強化等について、適切な関与と支援を要望した。

## II 広報活動の実施

決算額 187千円

ホームページ及びメールマガジンによる情報発信

本協議会の活動状況のほか、関空や航空会社に関する情報、各自治体の観光情報などを協議会ホームページに掲載するとともに、メールマガジンを毎月1回配信した。

## III 管理運営

決算額 382千円

本協議会の運営を行い、必要な事務局経費の支出及び経理処理を行った。

## IV 関西国際空港ゲートウェイ機能強化促進事業

「旅客需要の回復」と「関空立地効果波及推進」に重点化した取組を行った。

(1) 旅客需要の回復

決算額 720千円

- ・航空会社と連携のもと、航空路線の需要維持を図るため国内線利用と低価格なPCR検査等がセットになった旅行商品を提供し、旅行者が安心して利用できる取組を試行的に行った。

航空会社	実施時期	実施内容
ピーチ・アビエーション	令和3年4月～ 令和3年5月	郵送PCR検査後国内線利用実証事業 (路線：関空発全路線)
	令和3年7月～ 令和3年9月	

(2) 関空の立地効果波及推進

決算額 14,763千円

- ・関空立地の経済的効果が十分享受できていない地域に対し、その効果を波及させるべくために、関係自治体等と共同・連携し、関空の旅客・貨物需要がもたらす経済的効果を、地域に取り込む事業を実施した。

対象地域	実施時期	実施内容
兵庫県淡路島エリア	令和3年7月～	インフルエンサーによる体験取材と情報発信
大阪府岬町エリア	令和3年7月～	大阪府立大学留学生との交流を通じた地域活性化プロジェクト等
和歌山県加太エリア	令和3年7月～	日本遺産「葛城修験道」のツアー造成、映像制作、情報発信等
泉州～和歌山エリア (貝塚市・岬町・和歌山市)	令和3年12月～	ローカル路線活用のための体験取材と情報発信

(3) 空港機能の維持に必要な取組

決算額 545千円

- ・関空と神戸を短時間で結ぶ海上アクセスについて、認知度向上を図るため、兵庫県内に住む親子を招待する体験乗船会及び関空見学ツアーに対して支援した。